

第2回腎疾患対策及び糖尿病対策の推進に関する検討会  
2022年11月18日

【資料1-3】

第8次医療計画指標案

項目名

No.	指標名	SP O	病期	重点	最小集 計単位	調査名等	調査周 期	情報源の公表 者等	集計定義等(比率の場合は分子)	集計定義等(比率の場合の分母、その他 定義に関する特記事項)	具体的な数値の参考例 (全国値、厚労科研山内班調べのため過去の データブックの数値とは違う可能性あり)	備考(出典や、コメントなど)
1	糖尿病専門医が在籍する医療機関数の割合	S	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	糖尿病専門医の認定状況 (日本糖尿病学会HP)	随時	日本糖尿病学会	日本糖尿病学会により認定された糖尿病専門医が在籍する医療機関数	人口10万人対	3785施設(2022年11月現在)	<a href="http://www.jds.or.jp/modules/senmoni/">http://www.jds.or.jp/modules/senmoni/</a>
2	糖尿病療養指導士が在籍する医療機関数の割合	S	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	糖尿病療養指導士の状況(日本糖 尿病療養指導士認定機構HP)	随時	日本糖尿病療養指導 士認定機構	日本糖尿病療養指導士認定機構により認定された指導士が在籍する医療 機関数	人口10万人対	5190施設(2021年度)	<a href="https://www.cdej.gr.jp/modules/general/index.php?content_id=4">https://www.cdej.gr.jp/modules/general/index.php?content_id=4</a>
3	1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数	S	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	1年間で糖尿病薬処方1度以上あり、診療行為よりシリンジポンプに関連 する加算を抽出した患者が算定された医療機関数		XXXXXXX施設(2017年度)	厚労科研山内班、第7次中間見直し時と同資料
4	妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠に対する専門的な治療を行う医療機関数	S	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	在宅妊娠糖尿病患者指導管理料を算定している医療施設数		XXXXXXX施設(2017年度)	厚労科研山内班
5	腎臓専門医が在籍する医療機関数の割合	S	合併症の重症化予防・ 治療		都道府県	腎臓専門医異別人数 (日本腎臓学会HP)	随時	日本腎臓学会	日本腎臓学会により認定された専門医が在籍する医療機関数	人口10万人対	2906施設(2022年5月現在)	<a href="https://www.kaiin.isn.or.jp/tc/isn/kaiin/searchlist.jsp">https://www.kaiin.isn.or.jp/tc/isn/kaiin/searchlist.jsp</a>
6	歯周病専門医が在籍する医療機関数の割合	S	糖尿病合併症の治療・ 重症化予防		都道府県	歯周病専門医の認定状況 (日本歯周病学会HP)	毎年	日本歯周病学会	日本歯周病学会により認定された歯周病専門医が在籍する医療機関数	人口10万人対	944施設(2022年11月HP閲覧)	<a href="https://www.perio.jp/roster/expert/">https://www.perio.jp/roster/expert/</a>
7	糖尿病網膜症に対する専門的治療を行う医療機関数の割合	S	糖尿病合併症の治療・ 重症化予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	糖尿病網膜症治療(網膜光凝固術、硝子体茎頸微鏡離断術など)を算定し た医療機関数	人口10万人対	XXXXXXX施設(2017年度)	厚労科研山内班
8	糖尿病性腎症に対する専門的治療を行う医療機関数の割合	S	糖尿病合併症の治療・ 重症化予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	糖尿病透析予防指導管理料が算定されている医療機関数	人口10万人対	XXXXXXX施設(2017年度)	厚労科研山内班、算定数も計算するよう、医療計画の検討会で発言あり
9	糖尿病足病変に対する専門的治療を行う医療機関数の割合	S	糖尿病合併症の治療・ 重症化予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	糖尿病合併症管理料が算定されている医療機関数	人口10万人対	XXXXXXX施設(2017年度)	厚労科研山内班、算定数も計算するよう、医療計画の検討会で発言あり
10	特定健診受診率	P	糖尿病の予防	●	都道府県	特定健康診査・特定保健指導に関 するデータ(厚生労働省HP)	毎年	厚生労働省	医療保険者から国に報告された特定健康診査・特定保健指導の実施結果		53.4% (28,939,947名/54,183,746名、2020年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/newpage_25882.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/newpage_25882.html</a>
11	特定保健指導実施率	P	糖尿病の予防		都道府県	特定健康診査・特定保健指導に関 するデータ(厚生労働省HP)	毎年	厚生労働省	医療保険者から国に報告された特定健康診査・特定保健指導の実施結果		22.7% (1,186,047名/5,225,668、2021年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/newpage_25882.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/newpage_25882.html</a>
12	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	P	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県		3年毎	厚生労働省(e-Stat)	傷病大分類「糖尿病」の都道府県別の年齢階級別推計患者数から算出 した都道府県別受療率を標準人口に当てはめ算出したもの		総数170、男性199、女性143 (人口10万人対、2020年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/20/index.html">https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/20/index.html</a>
13	HbA1cもしくはグリコアルブミン(GA)検査の実施割合	P	糖尿病の治療・重症化 予防	●	都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち、HbA1c検査もしくはGA検査が1年間で1度以上 あった患者数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXX名、XX.X%(2017年度)	厚労科研山内班。論文では、(1)昨年度に処方しなかった者、(2)未 成年、(3)検査が包括に含まれ得る人、(4)今年入院した者を削除し た。今回は(1)～(3)の条件を削除した数字を掲載。 今後、条件の調整を行う。
14	インスリン治療の実施割合	P	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち、インスリン処方1年間で1度以上あった患者 数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXX名、XX.X%(2017年度)	13と同様
15	外来栄養食事指導の実施割合	P	糖尿病の治療・重症化 予防、合併症の重症化 予防・治療		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち、外来栄養食事指導料、集団栄養食事指導料 が1年間で1度以上算定のあった患者数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXX名、XX.X%(2017年度)	13と同様
16	眼底検査検査の実施割合	P	合併症の重症化予防・ 治療	●	都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち、眼底検査が1年間で1度以上あった患者数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXX名、XX.X%(2017年度)	13と同様
17	尿中アルブミン・蛋白定量検査の実施割合	P	合併症の重症化予防・ 治療	●	都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち、アルブミン定量(尿)もしくは蛋白定量(尿)検 査が1年間で1度以上あった患者の数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者・200床以上の施設で処方を受けている患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXX名、XX.X%(2017年度)	13と同様、ただし200床以上の施設が主施設となった場 合は分母分子から外した
18	(血清)クレアチニン検査の実施割合	P	合併症の重症化予防・ 治療		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち、(血清)クレアチニン検査が1年間で1度以上 あった患者数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXX名、XX.X%(2017年度)	13と同様
19	糖尿病透析予防指導の実施割合	P	合併症の重症化予防・ 治療		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	分母に含まれる患者のうち糖尿病透析予防指導管理料が1年間で1度以 上算定されているあった患者数	糖尿病定期受診※をしている患者数、当該年度に入院した 患者を除く ※定期受診:4か月以上受診間隔が空かない糖尿病患者	XXXXXXX施設(2017年度)	13と同様
20	糖尿病予備群の者の数	O	糖尿病の予防		全国	国民健康・栄養調査	毎年(4年 ごとに拡大 調査)	厚生労働省(e-Stat)	ヘモグロビンA1cの測定値がある者のうち、ヘモグロビンA1c(NGSP)値が 6.0%以上、6.5%未満で、「糖尿病が強く疑われる人」以外の者		1000万名 (2016年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html">https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html</a>
21	糖尿病が強く疑われる者の数	O	糖尿病の予防		全国	国民健康・栄養調査	毎年(4年 ごとに拡大 調査)	厚生労働省(e-Stat)	ヘモグロビンA1c(NGSP)値が6.5%以上、又は「糖尿病治療の有無」に「有 」と回答した者の数		1000万名 (2016年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html">https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html</a>
22	特定健診での受診動向により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患 者の割合	O	糖尿病の予防、糖尿病 の治療・重症化予防	●	都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	特定健診後に医療機関を受診し糖尿病関連のレセプト(HbA1c測定and/or グリコアルブミンand/or糖尿病薬処方)が新規に発生した者	過去6か月間糖尿病関連のレセプトが無く、特定健診デー タで空腹時血糖126mg/dL以上、HbA1c 6.5%以上の者	<NDB以外のデータベースを用いた参考値> 48.9%(Okada et al. Diabetes Care 2022. 健保組合データ(JMDC Claims Database)を用いた研究) 約2割(In Preparation)上記と同データを用いて、過去1年の頻回受 診患者、高血圧・脂質異常症で受診中の患者を除いた解析)	この解析が可能なNDB特別抽出データが、現時点で入手できている医療計 画関連研究班等がないことが明らかとなった 一算出するためには再度申請が必要
23	糖尿病治療を主にした入院患者数の割合(昏睡・アシドーシス・低血糖に限 定)	O	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	NDBのうちDPCLレセプト	毎年	厚生労働省	NDB特別抽出に含まれた、糖尿病(昏睡・アシドーシス・低血糖)を主病名と して入院した年間患者数	1年間で糖尿病薬処方が1度以上あった糖尿病患者数 (出来高)糖尿病(昏睡、アシドーシス)、低血糖の病名に主 傷病決定フラグのあるレセプトの発生した患者 (DPC)診断群分類が糖尿病(昏睡、アシドーシス)、低血糖 の患者(または主傷病決定フラグのあるレセプトの発生した 患者)	XXXXXX名(2017年度)	
24	治療継続者の割合	O	糖尿病の治療・重症化 予防		全国	国民健康・栄養調査	毎年(4年 ごとに拡大 調査)	厚生労働省(e-Stat)	「これまでに医療機関や健診で糖尿病といわれたこと回答した者のうち、 「インスリン注射または血糖を下げる薬の使用有」又は「現在糖尿病の治療 の有」と回答した者		67.6%(2019年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html">https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou_eiyou_chousa.html</a>
25	重症低血糖の発生率	O	糖尿病の治療・重症化 予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	1年間で糖尿病薬処方が1度以上あり、かつ、低血糖病名と同時に50%ブ ドウ糖静脈注射がされている患者数	1年間で糖尿病薬処方が1度以上あった糖尿病患者数	総数XXXX (人口10万人対、2020年度)	厚労科研・山内班で借りているNDB特別抽出データでは算出できないため (50%ブドウ糖液がない)、る医療計画関連研究班の先生方に算出を依頼中
26	糖尿病患者の年齢調整死亡率	O	治療、合併症の重症化 予防・治療	●	都道府県	人口動態特殊報告	5年毎	厚生労働省(e-Stat)	糖尿病による年齢調整死亡率		男性5.5、女性2.5 (人口10万人対、2015年度)	<a href="https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinko/other/15sibu/index.html">https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinko/other/15sibu/index.html</a>
27	治療が必要な糖尿病網膜症の発症率	O	合併症の重症化予防・ 治療		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	糖尿病網膜症治療(網膜光凝固術、硝子体茎頸微鏡離断術など)の算定 が1度以上あった糖尿病患者数	1年間で糖尿病薬処方が1度以上あった糖尿病患者数	総数XXXX (人口10万人対、2017年度)	人口で割るかDM患者数で割るかは改めて検討
28	糖尿病腎症に対する新規人工透析導入患者数	O	合併症の重症化予防・ 治療	●	都道府県	わが国の慢性透析療法の現況	毎年	日本透析医学会	原疾患が糖尿病性腎症の新規透析導入患者の数		15690名 (2020年度)	<a href="https://docs.isdt.or.jp/overview/index.html">https://docs.isdt.or.jp/overview/index.html</a>
29	糖尿病患者の新規下肢切断術の実施率	O	糖尿病合併症の治療・ 重症化予防		都道府県	NDB	毎年	厚生労働省	下肢大切断の診療行為があった患者数	1年間で糖尿病薬処方が1度以上あった糖尿病患者数	総数XXXX (人口10万人対、2020年度)	人口で割るかDM患者数で割るかは改めて検討

(厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 糖尿病の実態把握と環境整備のための研究 作成)

NDBから算出する数字については、ダブルチェックを行えていないため現時点での公表には特に配慮が必要。  
(厚労科研・山内班では都道府県別のデータを既に算出し、公表確認中)